

## 地域みんなでまちづくり会議活動報告書

地域みんなでまちづくり会議の内容について次のとおり報告します。

地区名	第二小学校通学区域	報告者氏名	川 口 渉
開催日時	平成29年1月29日（日） 午前9時30分から11時00分まで		
会場	市民総合体育館 駐車場集合		
参加者	市長の出席（有・無） 市民 7名、地域担当職員2名 合計 9名（うち男性9名 女性0名） 事務局1名		
（議題等）			
1 防犯マップの作成のための現地調査			
2 その他			
（会議の内容）			
1 防犯マップの作成のための現地調査			
地域担当職員山田班長が「第二小学校通学路」の地図に、防犯上の危険個所を書き入れ作成した地図を基に、青梅街道の北側の危険個所の現地調査を実施した。			
主な行程と危険個所の調査結果・感想は次のとおり。			
・ 須賀神社までの南北の大通り、朝晩にスピードを出す車が多い。			
・ 須賀神社前T字路、止まれの標識なし。			
・ 須賀神社南側の交差点、交通量が多く、道路上の止まれの文字が消えている。			
・ 岸3-17付近、細い道が入り組んでいて、見通しが悪い。			
・ 岸3-15、変則三叉路、カーブミラーが見にくいので、電柱に共架したほうが良い。			
・ 青梅街道宿交差点北側、宅地分譲地付近の路地の出口、車等の飛び出しが頻発。			
・ 三ツ木交番北側変則交差点、歩行者用の道路上止まれの文字が消えている。			
・ 消防団第六分団東側、青梅街道を東から走行する車がスピードを出して右折する。			
・ 三ツ木3-2付近、交差点、停止線で一時停止しない車が多い。止まれの標識の設置位置が高すぎるのではないかと。			
・ 三ツ木5-30付近、豪雨時に道路冠水する。			
・ 三ツ木5-30三叉路、カーブミラーが見づらく、スピードを出す車が多い。また、横断歩道の位置を見直してはどうか。			
・ 後ヶ谷戸通り、スピードを出す車が多い。			

